

2015年10月20日

日本初

ナイスグループ・横浜市・慶應義塾大学による共同プロジェクト

健康な住まいと暮らしのテーマパーク「スマートウェルネス体感パビリオン」を開設

～10月27日（火）にオープン記念セレモニーを開催～

- ナイス株式会社（平田 恒一郎社長、本社：神奈川県横浜市）を中核とするナイスグループは、横浜市および慶應義塾大学と共同で、産官学の連携によって健康と環境に優しい家づくりの学びと体験ができる日本初の施設「スマートウェルネス体感パビリオン」を10月31日（土）に神奈川県横浜市にオープンします。このパビリオンは「見て・触れて・感じて・知る」をコンセプトに、健康寿命の延伸に寄与して環境にも貢献する「スマートウェルネス住宅*」の仕組みについて、「温熱」「空気」「睡眠」「安全・安心」「省エネ・エコ」の5つの要素を中心に実体験を通じて楽しく学べる施設です。
*スマートウェルネス住宅とは国土交通省を中心に政府が実現を目指すもので、スマート住宅（ICT技術と省エネ・創エネ・蓄エネの組合せによるエネルギー効率の良い住宅）の概念を拡張、高齢者をはじめ多様な世代が、安全で安心、健康、快適に暮らせる住宅を指します。例えば、断熱性能の高い住宅はヒートショックなど健康リスクの低減に寄与するとされ、スマートウェルネス住宅は、地球環境への負荷の軽減のみならず社会保障費（医療・介護）の削減にもつながると普及促進が求められています。
- 超高齢化社会に突入した日本において、日常的に介護を必要とせず自立した生活ができる期間である「健康寿命」の延伸は最も重要な課題の一つとして掲げられています。日本人の平均寿命は男性80.21歳、女性86.61歳であるのに対し平均健康寿命は男性71.19歳、女性74.21歳であり、「スマートウェルネス住宅」の普及などによる健康長寿社会の実現は、国民の幸せをはじめ、医療・介護費の抑制による財政健全化、産業発展など社会全体の幸せをもたらすとされています。
- このパビリオンの企画や展示は、慶應義塾大学理工学部の伊香賀俊治研究室による協力の下で国が進めるスマートウェルネス住宅の普及啓発と連動した内容となっています。同施設では、住宅の断熱性能の違いが健康に与える影響や住宅に用いる木材の使用率の違いによる心理的・生理的な影響に関する様々な実証実験を伊香賀研究室と共同で行い、スマートウェルネス住宅の推進に向けたエビデンスの集積などに努めていきます。
- ナイスグループと横浜市（林 文子市長）は、横浜市が進める「環境未来都市」構想の取り組みの一環として、環境・健康に配慮した建築物の普及や木材の利用促進、横浜の魅力発信など幅広い分野での連携・協力に関する包括連携協定を2015年2月に結んでいます。

体験と学びができる「センター棟」と2つの「モデル住宅棟」で構成

センター棟では『見て・触れて・感じて・知る』をコンセプトに、木の調湿効果を学ぶコーナー、光と風の体感コーナー、断熱効果の違いを体感できるくらべルームなどで、様々な学び・体験ができます。（カフェ併設）

2つのモデル住宅では、センター棟で学んだ内容を、実際の建物で再確認できます

- ・未来のゼロエネルギー住宅を学ぶ
- ・住空間の心地よさを実体験
- ・健康に配慮した断熱性能を体感
- ・優れた木材の特性がわかる 等



- ◆断熱性の異なる居室で快適性や生理変化が体感できる「くらべルーム」
真冬の気温を再現した装置の中に断熱性能が異なる2つの居室を設け、それぞれの室温をはじめ、室内上部と足元の室温差、床・窓・壁の表面温度の違いを体感でき、室内環境の違いによる快適性やエネルギー消費量の違いなどが学べます。
また、血圧計や心電計などを用いて、室温の変化による身体の変化も体験することができます。



- ◆スマートウェルネス住宅を体感できる2つのモデル棟
モデル住宅棟では、センター棟で学んだ住まいと健康・環境の関係を実際の建物で体感できます。2つのモデル住宅はいずれもCASBEE横浜〔戸建て〕における最高Sランクで、LCCM（ライフサイクルカーボンマイナス）住宅で最高となる5つ星相当で建築され、夏は涼しく冬は暖かい住環境での快適性を体感できます。また、構造材や内装材、家具などに様々な木材をふんだんに使用し、断熱材には天然素材として注目高まる木質繊維断熱材を用いるなど、木の香りや質感によるリラックス効果をはじめ、温かみや吸音性、調湿性など、人に優しい木の特長にふれていただくことができます。



- ◆電気自動車を活用して電力を自在にコントロールする生活を体験
蓄電機能を備えた電気自動車をモデル住宅棟に設置し、日中に太陽光パネルで発電した電力を自動車の蓄電池に蓄え、夜間や災害時に用いたり売電したりすることが可能な「ビークル・ツー・ホーム」による暮らしをご紹介します。【車両：e-NV200 提供：日産自動車株式会社】

スマートウェルネス体感パビリオン概要

所在地：鶴見区鶴見中央4丁目38-1
 交通：JR京浜東北線鶴見駅より徒歩5分、京浜急行京急鶴見駅より徒歩3分
 開館時間：10：00～17：00 入園無料
 お問い合わせ先：スマートウェルネス体感パビリオン ☎ 0120-714-501
 運営：ナイス株式会社、ナイスホーム株式会社
 ホームページ：http://www.smart-wellness.info



◆オープン記念セレモニー開催◆

スマートウェルネス体感パビリオンでは10月27日（火）13時10分よりオープン記念セレモニーを開催します。セレモニーでは林 文子横浜市長、平田 恒一郎ナイスグループ代表、伊香賀 俊治慶應義塾大学教授らによるテープカットが執り行われます。

※オープン記念セレモニーの取材をご希望の方は、10月26日（月）正午までに下記問い合わせ先にご連絡下さい。

この件に関するお問い合わせ先*****

ナイス株式会社 広報室 宮川・内野 TEL：(045) 501-5048
 〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F